

平成18年4月14日

石巻市長
土井喜美夫様

提 案 書

桃生地域まちづくり委員会

桃生地域まちづくり委員会で協議を行った結果、下記事項を桃生地域としての重点項目とすることに決定しましたので、重点項目の達成に向かい市政運営を行われますよう提案いたします。

(1) 道路・交通環境の整備

(2) 社会資本の充実及び再整備

(1) 道路・交通環境の整備

①市民バスの路線拡充

- ・石巻赤十字病院、石巻市あけぼの方面への市民バスの運行

現在、桃生地区内を運行している市民バスの利用者のほとんどが、移動手段のない高齢者である。その方々にとって、旧石巻市内への移動には、タクシーもしくは宮城交通バスを利用するほかはないが、タクシーは乗車料（運賃）が高く、宮城交通バスは運行路線が定められているため、行きたい地点までいけないというデメリットがある。

桃生地区からの身近な地点にある石巻市あけぼの地区は、付近に石巻赤十字病院が建設中であり、かつ各種店舗が立ち並んでいることから桃生地区住民のニーズが予想される。しかし、現行ど

おりの公共交通機関を利用すると、当該地域到着までに多数の乗換えを必要とし、非常に困難である。

そこで、住民のニーズに答えた道路環境を整備するため、市民バスの石巻赤十字病院・石巻市あけぼの方面への運行を提案する。

- ・佳景山駅等 JR 石巻線の駅までの市民バスの運行

桃生地区から高等学校へ通学する生徒の多くが JR 石巻線を利用している。しかし、近接の駅までの公共交通機関による移動手段はなく、自宅から駅までは自転車もしくはバイク等で移動している。雨天時、降雪時などは父母あるいは祖父母により送迎が行われているが、家庭の状況によっては送迎できない家庭もある。

そこで、高校生を中心とした、全ての住民が利用できる最寄り駅経由の市民バス路線の整備を提案する。

②道路環境の整備

- ・車道と歩道を区分するためのガードレール・縁石等の設置

通学中の児童・生徒及び住民の歩行時の安全を確保するため、車道と歩道を区分するためのガードレールあるいは縁石等の設置を提案する。特に中津山第一小学校学区の主要地方道「河南米山線」沿い（桃生町新田・給人町地区）は、自動車の交通量が多い

にもかかわらず、縁石等が設置されておらず、交通事故が危ぶまれている。

については桃生地区内全地区の危険箇所、危険道路を調査・検討し、歩行者の安全を確保していただくよう提案する。

- ・街路灯の整備

通学路には、街路灯が整備されているが、通学路から外れた道路については照明がなく、暗く危険な箇所がある。地区内全域の道路において街路灯などの照明を充実させ、児童・生徒の安全が確保されるよう提案する。

- ・自動車接触事故多発地点への信号機等の設置

信号機や交通標識については、公安委員会が設置することになっている。しかし、実際には、小さな接触事故等が多発している地点があり、公安委員会や警察等に連絡が伝わらず、いつ大事故につながるか分からない状況にある。そのような地点の交通事故を未然に防止するためには、信号機もしくは交通標識による交通規制が必要である。

安全安心なまちづくりを推進するため、地域住民が信号機等交通標識の整備を公安委員会に要求できるような機会が与えられる

よう提案する。

- ・悪質運転手の取締りの強化及び地域（地区）が一体となった交通安全運動の推進

春先や夏期に暴走車輛等が道路を往来する。警察等各種団体と連携し、取締りの強化を提案する。

また、地域ぐるみで交通ルールを呼びかける運動を実施し、幼少期から交通マナーについて学習できる機会・体制づくりの推進をあわせて提案する。

③新古川西堤線の早期完成

新古川西堤線は、桃生地区にとって平成 18 年度開通の桃生インターチェンジのアクセス道となり、他の市・地域とのつながりを強める重要な道路である。

桃生地域と他地域とを結ぶ、5つの橋（天王橋、神取橋、豊里大橋、柳津大橋、飯野川橋）が、この道路を幹線として結びつく。現在、神取四筒橋まで整備が完了しているが、その後の区間については未着工の状態であるので、早期着工・完成するよう提案する。

(2) 社会資本の充実及び再整備

①教育施設の充実

桃生地区内の教育環境の改善のため、中学校卒業後に生徒が進むべき将来の進路を検討できる教育機関の設置の検討を提案するほか、旧桃生町で検討されていた保育所と幼稚園の一元化施設の整備を提案する。

②下水道の早期整備

衛生環境向上のため、桃生地区全域における下水道事業の早期完了を提案する。

③医療体制の充実

河北消防署桃生出張所に高規格救急車が配備され、住民の救命率が向上したが、さらなる、救命率の向上を目指し、既存施設と緊急時の受け入れ先となる救急病院との連携を図るよう提案する。

④公園の整備

子どもから大人まで全ての住民が気軽に集える公園の整備を提案する。

⑤現存施設の再整備

桃生地区内公共施設の今後の利用方法と必要性を検討し、住民

の利用しやすい、また住民の福祉向上につながる施設整備を提案
する。

(別紙)

その他の提案事項

提案事項	内 容	建設計画での位置づけ
地域活動への支援	<p>地域課題を解決するためには、地域の活性化が欠かせないが、現代では、人と人とのつながりが薄れてきており、大変危機を感じる。</p> <p>地域活動（分館活動）は、地域の文化・スポーツを通じたコミュニケーションの場であり、活性化を図ることで、青少年の健全育成や地域での防犯・防災活動に役立つと考える。</p> <p>そこで、地域活動（分館活動）を活発に行わせるためにも、各地区（各分館）への幅広い、多様な支援を望む。</p>	市民が主役の創造のまち
防災無線の各家庭への貸出	<p>現在、各地区に設置されている防災無線機は、屋外での活用はそれなりに効を果たしているが、屋内では、住宅構造の変遷や交通騒音などの影響で聞き取りにくい状況である。</p> <p>一方、各家庭に設置する防災無線は、屋外での効はないが、地震や火災などの災害の際には、確実に緊急を伝えることができるため大きな効果が期待される。</p> <p>そこで、現在の防災無線に併せ、希望者には、家庭に設置する防災無線の受信機を貸し出せるよう検討していただきたい。</p>	安全で便利に暮らせるまち
公共施設の使用料の無料化	<p>スポーツ少年団などのボランティアで活動する団体への公共施設の無料貸出を継続していただきたい。青少年の健全育成を掲げておきながら、有料化になってしまえば、各種団体の子どもたちの負担が大きくなる。</p>	個性あふれる人と文化のほぐくむまち
協働のまちづくり	<p>合併後の住民の考えを理解し、市政に反映させるためにも、定期的に満足度調査等をおこなってみてはどうか。</p>	市民が主役の創造のまち